

# MDP

## MATCHDAY PROGRAM 05

2020



**FRONTIER  
MATCH**

**RECORD  
THE BLUE**

全ては勝利のために



### MF 8 佐藤 謙介

KENSUKE SATO

横浜FCの背番号8が、ついにJ1のピッチに立った。2月23日に行われたヴィッセル神戸との開幕戦はベンチから試合を見守ったが、再開後の初戦となった北海道コンサドーレ札幌戦ではフル出場を果たした。

「“おめでとう”とたくさんの人に言ってもらえたのはうれしかったです。でも、まだ無観客試合だったので実感はそんなになかったというか……。J2でやっていたときと、そこまで変化があるわけじゃありません。もっと自信を持ってやれば、もっと良いゲームができるはず」

FWの一美和成、斉藤光毅、MFの瀬古樹、DFの星キョーワン、小林友希。今の横浜FCでは多くの若手がチャンスをつかんでいる。その中で31歳のMFはどんな役割を担っていくのか。

「シモさんになってからやってきたサッカースタイルの中で自分の良さを出していく。いろんなところに顔を出して、誰よりもボールを多く触っていくというのが求められる。そんなに目立つことはなくても確実に、チームに絶対に必要な存在になりたい」

下平隆宏監督から任されているのは中盤の底、アンカーと呼ばれるポジションだ。若くて勢いがある選手が多いからこそ、技術と経験を併せ持つ佐藤の存在感が引き立つ。

「常に意識しているのはゲームを読むこと。周りの選手がどんな状況なのか。前に行きたいのか、ちょっと休ませてあげたほうがよいのか。そのあたりはうまく僕のところでコントロールしていければと思っています」

札幌戦では相手を背負った一美の足元に正確なパスをつけて鮮やかなターンを引き出し、ベガルタ仙台戦ではマークを外した一美の動きを見逃さず、素早いリスタートからラストパスを送っている。佐藤と一美の関係は、もはやホットラインと言ってもよいだろう。

「試合を重ねるごとに、イチの能力や特徴がだいぶつかめているし、信頼関係ができています。イチだけでなく、若い選手が1試合1試合成長しているのを感じているし、チーム内の競争もすごい激しくなっています。ウチには楽しみな若い選手がいっぱいいるので」

2011シーズンから水色のユニフォームをまとって戦ってきた。横浜FCのバンディエラと呼ばれるようになった男は、自らを育ててくれたクラブでもある浦和レッズにどんな気持ちで臨むのか。

「個人的な感情も少しは入るかもしれないけど、でも、いつも通りですね。周りの選手が気持ちよくサッカーをやるように、バランスをとりながらできればいいと思います」

**2020.07.26 SUN  
18:00 KICKOFF**

**VS. URAWA RED DIAMONDS**



<b>監督</b> 下平 隆宏 Takahiro SHIMOTAIRA 1971年12月18日生 青森県出身	<b>1 GK</b> 竹重 安希彦 Akihiko TAKESHIGE 1987年8月21日生 身長186cm 体重80kg 山口県出身	<b>3 DF</b> マギーニョ MAGUINHO 1992年1月6日生 身長175cm 体重68kg ブラジル出身	<b>4 DF</b> 小林 友希 Yuki KOBAYASHI 2000年7月18日生 身長185cm 体重75kg 兵庫県出身	<b>5 DF</b> 田代 真一 Masakazu TASHIRO 1988年6月26日生 身長182cm 体重72kg 東京都出身	<b>6 MF</b> 瀬古 樹 Tatsuki SEKO 1997年12月22日生 身長175cm 体重69kg 東京都出身
<b>7 MF</b> 松浦 拓弥 Takuya MATSUURA 1988年12月21日生 身長167cm 体重64kg 静岡県出身	<b>8 MF</b> 佐藤 謙介 Kensuke SATO 1989年1月19日生 身長180cm 体重66kg 埼玉県出身	<b>9 FW</b> 一美 和成 Kazunari ICHIMI 1997年11月10日生 身長181cm 体重77kg 熊本県出身	<b>10 FW</b> イバ IBBA 1985年5月21日生 身長190cm 身長173cm 体重88kg ノルウェー出身	<b>11 FW</b> 三浦 知良 Kazuyoshi MIURA 1967年2月26日生 身長177cm 体重72kg 静岡県出身	<b>13 FW</b> 瀬沼 優司 Yuji SENUMA 1990年9月1日生 身長185cm 体重78kg 神奈川県出身
<b>14 DF</b> 志知 孝明 Takaaki SHICHI 1993年12月27日生 身長177cm 体重70kg 岐阜県出身	<b>15 FW</b> 齋藤 功佑 Kosuke SAITO 1997年6月16日生 身長170cm 体重61kg 神奈川県出身	<b>16 FW</b> 皆川 佑介 Yusuke MINAGAWA 1991年10月9日生 身長186cm 体重84kg 東京都出身	<b>17 MF</b> 武田 英二郎 Eijiro TAKEDA 1988年7月11日生 身長173cm 体重71kg 神奈川県出身	<b>18 GK</b> 南 雄太 Yuta MINAMI 1979年9月30日生 身長185cm 体重78kg 神奈川県出身	<b>19 DF</b> 伊野波 雅彦 Masahiko INOHA 1985年8月28日生 身長179cm 体重74kg 宮城県出身
<b>20 DF</b> カルヴィン・ヨン・アピ Calvin Ray Jong A Pin 1986年7月18日生 身長183cm 体重78kg オランダ出身	<b>21 GK</b> 市川 暉記 Akinori ICHIKAWA 1998年10月19日生 身長190cm 体重86kg 神奈川県出身	<b>22 MF</b> 松井 大輔 Daisuke MATSUI 1981年5月11日生 身長175cm 体重66kg 京都府出身	<b>23 FW</b> 斉藤 光毅 Koki SAITO 2001年8月10日生 身長170cm 体重61kg 東京都出身	<b>24 DF</b> 高木 友也 Yuya TAKAGI 1996年5月23日生 身長176cm 体重71kg 神奈川県出身	<b>25 FW</b> 草野 侑己 Yuki KUSANO 1996年7月21日生 身長169cm 体重65kg 北海道出身
<b>26 DF</b> 袴田 裕太郎 Yutaro HAKAMATA 1996年6月24日生 身長183cm 体重75kg 静岡県出身	<b>27 MF</b> 中山 克広 Katsuhiko NAKAYAMA 1996年7月17日生 身長177cm 体重65kg 神奈川県出身	<b>28 MF</b> 安永 玲央 Reo YASUNAGA 2000年11月19日生 身長177cm 体重72kg 東京都出身	<b>29 DF</b> 星 キョウワン KyoWAN NAKAYAMA 1997年6月25日生 身長184cm 体重80kg 栃木県出身	<b>30 MF</b> 手塚 康平 Kohei TEZUKA 1996年4月6日生 身長176cm 体重66kg 栃木県出身	<b>32 MF</b> 古宿 理久 Riku FURUYADO 2001年4月18日生 身長178cm 体重69kg 神奈川県出身
<b>33 DF</b> 川崎 裕大 Yasumasu KAWASAKI 1992年8月20日生 身長175cm 体重69kg 神奈川県出身	<b>34 MF</b> 熊川 翔 Kakeru KUMAGAWA 1997年4月2日生 身長173cm 体重62kg 埼玉県出身	<b>37 MF</b> 松尾 佑介 Yusuke MATSUO 1997年7月23日生 身長170cm 体重65kg 埼玉県出身	<b>40 MF</b> リアンドロ・ドミンガス LEANDRO DOMINGUES 1983年8月24日生 身長173cm 体重70kg ブラジル出身	<b>44 GK</b> 六反 勇治 Yuji ROKUTAN 1987年4月10日生 身長188cm 体重80kg 鹿児島県出身	<b>46 MF</b> 中村 俊輔 Shunsuke NAKAMURA 1978年6月24日生 身長178cm 体重71kg 神奈川県出身

TODAY'S POINT

今日の見どころ

川崎フロンターレ、横浜F・マリノス、そして浦和レッズ。J1で常に上位を争う強豪クラブとの3連戦はリーグ戦の中での一つの山場といってもいいだろう。第5節の川崎戦では前半までは互角に渡り合いながら、後半にPKを2回もとられて1-5の大敗を喫した。とはいえ、下平隆宏監督は前向きなコメントを残している。「ネガティブになるような結果ですけど、内容はポジティブな部分がありました。しっかり課題は修正しないとイケない部分もありますけど、全体としては前

に進んでいける内容だったんじゃないかなと思っています。」高い位置からプレスをかけて、ボールを大事にしていくサッカー。自分たちのスタイルを貫き、真正面からぶつかったからこそ、明確な課題が見えた。ピッチを広く使ったパス回し、スピードに乗ったサイドからの崩し、前線の選手たちの個人ではがすプレー。下平監督と選手たちが作り上げてきた“横浜FCらしいサッカー”を前面に押し出せば十分に勝機はある。横浜FC旋風が、ここから始まる。

STARTING MEMBERS

スターティングメンバー(予想)

PLAYER'S MESSAGE



28 MF 安永 玲央

皆さんこんにちは!少しずつですがサッカーのある生活が戻ってきましたが、まだまだ気が抜けない日々が続いています。どんな状況でも選手はサポーターの皆さんの応援を力に、全力で戦います。共に戦い勝利を掴み取りましょう!



浦和レッズ  
[監督] 大槻 毅

選手一覧

1 GK 西川 周作	24 MF 汰木 康也
2 DF マウリシオ	25 GK 福島 春樹
3 MF 宇賀神 友弥	26 DF 荻原 拓也
4 DF 鈴木 大輔	27 DF 橋岡 大樹
5 DF 榎野 智章	28 DF 岩武 克弥
6 DF 山中 亮輔	29 MF 柴戸 海
7 MF 長澤 和輝	30 FW 興梠 慎三
8 MF エヴェルトン	31 DF 岩波 拓也
9 FW 武藤 雄樹	32 GK 石井 僚
10 MF 柏木 陽介	35 MF 大久保 智明
11 MF マルティノス	36 GK 鈴木 彩艶
12 FW ファブリシオ	37 MF 武田 英寿
13 MF 伊藤 涼太郎	39 MF 武富 孝介
14 FW 杉本 健勇	41 MF 関根 貴大
16 MF 青木 拓矢	45 FW レオナルド
20 DF トーマス・デン	
22 MF 阿部 勇樹	



川崎フロンターレとの敗戦から一週間。優勝候補相手にボール支配率、パス成功数など、ゲームトラッキングデータを見ると互角の戦いだったが、結果を見るとTop of topの実力を見せられた一戦だった。そして、落ち込む暇などなく、水曜日にはアウェイでの宿敵、横浜F・マリノスとの一戦。13年ぶりのJ1での横浜ダービーとなった。13年前のアウェイ横浜ダービーではまさかの1-8の結果になってしまった。しかし今シーズンは違う。クラブの対談企画で三浦知良が話していたが、「13年前は、J1で戦うには不十分な状態で行ってしまったが、今シーズンは違う。チームとして結果とともに徐々に力をつけた上での昇格だ。J1の中ではまだまだクラブの規模的には一番下かもしれないが、これまでの7試合を見て横浜FCが最下位だと思う人はいないだろう。

試合は夏らしい高温多湿の中で行われた。選手たちの消耗は激しい

だろう。前半立ち上がり、横浜FCが終始ボールを支配し、再三横浜FMゴールに迫る。好調 斉藤光毅のシュートはバーに弾かれ、ゴールに迫るがフィニッシュを決めきれないまま、徐々に横浜FMにペースを握られ、前半31分オウンゴールで失点しまう。0-1のまま前半終了。後半立ち上がり横浜FCがペースを握るが、ゴールを決めきれない。疲れが見えた選手を下平監督は一気に変えて、巻き返しを狙う。終盤、中村俊輔の柔らかいロングボールが相手の裏をつくが、最後のところで決めきれない。立て続けに失点し、昨シーズン王者に敗戦してしまっ

た。伝統の横浜ダービーの後、中3日で浦和レッズとの一戦が行われる。13年前の最終戦で対戦し、浦和レッズの優勝を阻止しただけに相手も強気であるだろう。強くなった横浜FCの姿を見せつけ、再び勝利を期待したい。



## ■7月ホームゲーム開催時の新しい観戦スタイルについて

↓(クリックしてください) ↓

<https://www.yokohamafc.com/2020/07/07/202007071700/>



## ■お座りいただく座席について

お座りいただける座席をゾーン指定としています  
ご自身のゾーンをご確認の上、指定ゾーンにお座りください

↓各席種ごとのゾーニング番号はこちらから(クリックしてください) ↓

<https://www.yokohamafc.com/2020/07/11/202007111000-3/>

※各席スタンドごとにアルファベットでゾーンを設定しております。



<h3>感染症対策実施中</h3> <p>ご協力をお願いします</p>	<h3>検温実施中</h3> <p>37.5度以上のお客様はご入場いただけません</p> <p>感染症対策 実施中</p>	<h3>マスク着用</h3> <p>マスクを着用していないお客様はご入場いただけません</p> <p>熱中症対策でマスクを外す際は社会的距離を取り、咳エチケットをお願いします</p> <p>感染症対策 実施中</p>	<h3>手の消毒</h3> <p>こまめな手指の洗浄消毒をお願いいたします</p> <p>感染症対策 実施中</p>	<h3>距離を保って</h3> <p>お並びください</p> <p>ソーシャルディスタンス</p> <p>感染症対策 実施中</p>	<h3>体調がすぐれない</h3> <p>お近くのスタッフまでお声かけください</p> <p>感染症対策 実施中</p>
<h3>着席での観戦</h3> <p>をお願いします</p> <p>社会的距離を保つため、所定座席でご観戦をお願いします</p> <p>感染症対策 実施中</p>	<h3>声を出しての応援は禁止です</h3> <p>感染症対策 実施中</p>	<h3>旗やタオルを振る行為は禁止です</h3> <p>タオルマフラーやゲートフラッグを「掲げる」行為は可となります</p> <p>感染症対策 実施中</p>	<h3>お金はトレイに</h3> <p>お願いします</p> <p>つり銭もトレイでお渡しさせていただきます</p> <p>感染症対策 実施中</p>	<h3>飲酒禁止</h3> <p>ノンアルコール飲料を含め、持ち込み飲酒ともに禁止となります 販売等もございません</p> <p>ソフトドリンクの持ち込みについては従来のルールとなります</p> <p>感染症対策 実施中</p>	<h3>禁煙</h3> <p>加熱式たばこを含め禁煙となります 喫煙所の設置もございません</p> <p>感染症対策 実施中</p>

<h3>2020オーセンティックユニフォーム フィールドプレーヤー1st</h3> <p>2020シーズンのユニフォーム!選手着用モデルと同じユニフォームを身に纏い応援しよう!</p> <p>16,280円(税込) サイズ:S/M/L/XL/2XL/3XL カラー:ライトブルー</p>	<h3>2020オーセンティックユニフォーム フィールドプレーヤー1st(加工あり)</h3> <p>2020オーセンティックユニフォームに「No.11 KAZU(三浦知良選手)」「No.46 SHUNSUKE(中村俊輔選手)のネーム・ナンバーが入ったユニフォームです!</p> <p>20,790円(税込) サイズ:S/M/L/XL/2XL/3XL カラー:ライトブルー 選手展開:No.11 KAZU(三浦知良選手)/No.46 SHUNSUKE(中村俊輔選手)</p>	<h3>タオルマフラー(横浜なら最後に笑おうぜ)</h3> <p>横浜FC定番のチャント「横浜なら最後に笑おうぜ」のメッセージがメインデザインのタオルマフラー!首にかけたり、掲げたりして選手を応援しよう!</p> <p>1,650円(税込) サイズ:20cm×112cm</p>	<h3>ワンタッチパスホルダー</h3> <p>ワンタッチパスホルダーと同じデザインで登場!社員証入れやICカードケースとしても活躍してくれます!</p> <p>1,100円(税込) サイズ:ケース縦8.5cm×横10.5cm 全長80cm</p>
---	---	---	--

今節おすすめグッズ!

NEW!

横浜FCホームゲーム スタジアムイベント登場!



ソーシャルディスタンスのお席でゆっくり楽しめるイベントをお届けしています。  
思い出の一コマを作りながら、お楽しみください!!



横浜FC 商品PR王選手権



「サメゾンビ」から改名したスタジアムMC 新生「ヒノトリ」の2人がトーク力を競い、真の商品PR王を決める「横浜FC商品PR王選手権」を開催!  
制限時間は2分間、よりうまくPRできたと思った方にタオルマフラーを掲げていただき、より多くのタオルマフラーが掲げられた方が「横浜FC商品PR王」となります。  
サポーターの皆様は、タオルマフラーのご用意をお願いいたします。



スタジアムMC三田萌日香の「突撃!サポーターインタビュー」



スタジアムMCを務める三田萌日香(みたもにか)が、サポーターの皆さんに突撃インタビューをするコーナーです!  
好きな選手や横浜FCにハマったキッカケ、相手チームで警戒している選手、選手やチームへの応援メッセージ、意気込みなども大歓迎です。



スタジアムMC三田萌日香&フリ丸の「ミタ丸探偵団」



横浜FCのパートナー企業さんを知りたい!というフリ丸の希望を叶えるコーナーが登場!  
スタジアムMCを務める三田萌日香(みたもにか)と、横浜FCオフィシャルマスコットのフリ丸が素朴な疑問「横浜FCを支えてくれているパートナー企業さんて何してるの?」に迫るコーナーです!



今節のスタジアムグルメ!

LEOCキッチンをはじめ、場内各所にスタジアムグルメをご用意しております。  
腹が減っては戦はできぬ!!  
キックオフ前には是非お越しください!!  
●時間:先行入場～ハーフタイム終了まで

LEOC

- LEOCカレー ..... 700円
- ポロネーゼ ..... 700円
- フライドポテト ..... 300円
- 揚げたご焼き ..... 300円
- チキンナゲット ..... 300円
- ソフトドリンク各種 ..... 250円



横浜食品開発

- 玉こんにゃく ..... 250円
- とん汁 ..... 400円
- 揚げシュウマイ(3ヶ入) ... 300円
- カレーライス ..... 600円
- カツカレーライス ..... 800円
- 炒飯弁当 ..... 700円
- 中華丼 ..... 600円
- 麻婆豆腐丼 ..... 600円
- 富士宮焼きそば ..... 700円
- 油そば ..... シングル600円  
ダブル800円
- 醤油/味噌ラーメン ..... 600円
- じゃがべーくん ..... 350円
- トルテイドック ..... 300円
- フランクフルト ..... 300円
- ポークもち ..... 350円

- 唐揚げ ..... 400円
- 牛タンつくね串 ..... 400円
- ベーコン串 ..... 500円
- カツサンド ..... 500円
- 横浜ドーナツ ..... 300円
- ソフトドリンク ..... 250円



# 2020スポンサー企業一覧

## オフィシャルクラブトップパートナー


## オフィシャルクラブパートナー


## オフィシャルコンディショニングパートナー

## スタジアムパートナー

## スタジアム演奏会パートナー

## オフィシャルメディカルパートナー

## オフィシャルクラブスポンサー


## 産学連携パートナー

## 横浜FCと遊ぼう!オフィシャルパートナー

## サポーターカンパニー


## オフィシャルサプライヤー


## ECOパートナー


## ホームタウンパートナー


## 食育パートナー


## ドリームパートナー


## オフィシャルデザイナーパートナー

**YOKOHAMA FC**  
2020 横浜FC あしながドリーム基金  
私たちは横浜FCを応援しています。

**横浜FCあしながドリーム基金**  
横浜FCの「あしながドリーム基金」を通じた活動に多くの企業様、団体様、個人の方にご賛同いただいています。本基金は、神奈川県内の養護施設、介護施設、小学生に向けたホームゲームご招待や、横浜市内の団体へ新型コロナウイルス対策支援物資や子どもたちの試合観戦のための資金として活用させていただいています。

アドバンスドプランニング株式会社  
株式会社メイワ電子  
トイレ診断士のアメニティ  
株式会社リパティエースター  
エヌ・ケイ・テクノ株式会社  
日産設備株式会社  
株式会社CJ  
株式会社ベンハウス  
藤田謙也法律事務所  
二次電機株式会社  
旭建設株式会社  
MS神奈川静岡株式会社  
稲垣薬品興業株式会社  
横浜消防器株式会社  
株式会社シヨウエイ  
株式会社共益  
株式会社清光社  
株式会社ティエー・アンド・エス・システムズ  
大吉商事株式会社  
株式会社テック  
株式会社イー・ツー・インフォ

有限会社神中産業  
ジャパン・タルサービス株式会社  
ロックベント株式会社  
一般社団法人神奈川県保健協会  
株式会社協立電気商会  
Izakaya さがみ  
首都高メンテナンス神奈川株式会社  
株式会社インテック  
株式会社インターパック  
株式会社グリーン・パートナーズ  
日経シブ・あ株式会社  
神奈川県弁護士会サッカー部  
株式会社アイネット  
株式会社グン・プランニング  
株式会社原町加工紙  
鈴木伸彦  
株式会社FK  
横浜ライト工業株式会社  
株式会社グリーンネットワークス  
株式会社環境造園  
野口隆史税理士事務所

リスモン・ビジネス・ホール株式会社  
セブンイレブン市沢町店  
イー・コネクション株式会社  
リコージャパン株式会社 神奈川支社  
株式会社バナックスジャパン  
株式会社横浜ソイル  
横浜貿易建物株式会社  
株式会社wells partners  
ザ・シックスマン有限公司  
アイゲージ株式会社  
株式会社栗原工務店  
株式会社スタジアムアツバ  
株式会社ユナイテッド  
有限会社正木建築研究所  
相武造園土木株式会社  
株式会社メディカルJ  
株式会社八木下商事  
株式会社サイバースポーツ  
清進電設株式会社  
村上パイル株式会社  
株式会社サンズ

株式会社山田工業所  
株式会社ミツハン  
株式会社バルス・システム  
保土ヶ谷区体育協会  
社会福祉法人日本保育協会横浜支部  
グッドライフサークル関東株式会社  
小西マーズ株式会社  
カーボンフリーコンサルティング株式会社  
株式会社カバヤ  
小倉建設株式会社  
株式会社オンザウェイ  
新星商事株式会社  
東横税理士法人  
株式会社ONE'S WORKS  
長田広告株式会社  
株式会社キット  
リストグループ